

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 10 月 22 日 (2020.10.22)

【公開番号】特開 2019-37652 (P2019-37652A)

【公開日】平成 31 年 3 月 14 日 (2019.3.14)

【年通号数】公開・登録公報 2019-010

【出願番号】特願 2017-163501 (P2017-163501)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 6 Z

A 6 3 F 7/02 3 3 0

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 9 月 7 日 (2020.9.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

外枠と、該外枠に開閉可能に設けられる本体枠と、該本体枠に設けられる開閉可能な扉枠と、該本体枠に着脱可能に取り付けられる遊技盤と、を備え、発射手段により発射された遊技球が前記遊技盤の前面側に形成される遊技領域に設けられる受入口への入球に基づいて抽選を行い、該抽選の結果が当りになることに基づいて遊技者に利益を付与することができる遊技機であって、

前記遊技機の電源投入を行うことができる電源投入手段と、

第 1 操作を受け付けることができる第 1 操作部と、

第 2 操作と第 3 操作を受け付けることができる第 2 操作部と、

前記遊技機の電源遮断後においても各種情報を記憶領域に記憶保持することができる記憶手段と、

前記記憶手段に記憶保持される情報を初期化する情報初期化手段と、

前記抽選における当選確率に関する設定情報を設定可能な第 1 状態を発生させる第 1 状態発生手段と、

前記設定情報を確認可能な第 2 状態を発生させる第 2 状態発生手段と、

を備え、

前記第 1 状態発生手段は、前記第 1 操作部に対する前記第 1 操作と、前記第 2 操作部に対する前記第 2 操作と、を行なった状態で前記電源投入手段により前記遊技機の電源投入がされると前記第 1 状態を発生させることが可能であり、

前記第 2 状態発生手段は、前記第 1 操作部に対する前記第 1 操作を行うことなく前記第 2 操作部に対する前記第 2 操作を行なった状態で前記電源投入手段により前記遊技機の電源投入がされると前記第 2 状態を発生させることが可能であり、

さらに、前記第 2 操作部に対する操作として前記第 2 操作が行われた場合に特定信号を出力可能とし、前記第 2 操作部に対する操作として前記第 3 操作が行われた場合に特別信号を出力可能とするものであり、

前記第 1 状態発生手段は、前記第 2 操作による前記特定信号の出力を特定して前記第 1 状態を発生させ、前記第 1 状態中に行われた前記第 3 操作による前記特別信号の出力を特定して前記設定情報を設定する、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

外枠と、該外枠に開閉可能に設けられる本体枠と、該本体枠に設けられる開閉可能な扉枠と、該本体枠に着脱可能に取り付けられる遊技盤と、を備え、発射手段により発射された遊技球が前記遊技盤の前面側に形成される遊技領域に設けられる受入口への入球に基づいて抽選を行い、該抽選の結果が当りになることに基づいて遊技者に利益を付与することができる遊技機であって、

前記遊技機の電源投入を行うことができる電源投入手段と、

第 1 操作を受け付けることができる第 1 操作部と、

第 2 操作と第 3 操作を受け付けることができる第 2 操作部と、

前記遊技機の電源遮断後においても各種情報を記憶領域に記憶保持することができる記憶手段と、

前記記憶手段に記憶保持される情報を初期化する情報初期化手段と、

前記抽選における当選確率に関する設定情報を設定可能な第 1 状態を発生させる第 1 状態発生手段と、

前記設定情報を確認可能な第 2 状態を発生させる第 2 状態発生手段と、

を備え、

前記第 1 状態発生手段は、前記第 1 操作部に対する前記第 1 操作と、前記第 2 操作部に対する前記第 2 操作と、を行なった状態で前記電源投入手段により前記遊技機の電源投入がされると前記第 1 状態を発生させることが可能であり、

前記第 2 状態発生手段は、前記第 1 操作部に対する前記第 1 操作を行うことなく前記第 2 操作部に対する前記第 2 操作を行なった状態で前記電源投入手段により前記遊技機の電源投入がされると前記第 2 状態を発生させることが可能であり、

さらに、前記第 2 操作部に対する操作として前記第 2 操作が行われた場合に特定信号を出力可能とし、前記第 2 操作部に対する操作として前記第 3 操作が行われた場合に特別信号を出力可能とするものであり、

前記第 1 状態発生手段は、前記第 2 操作による前記特定信号の出力を特定して前記第 1 状態を発生させ、前記第 1 状態中に行われた前記第 3 操作による前記特別信号の出力を特定して前記設定情報を設定する、

ことを特徴とする。

また、本願発明とは別の発明として、以下の手段を参考的に開示する。

(解決手段 1)

抽選手段による抽選結果に基づいて遊技の進行を行うことができる遊技機であって、操作部を有する操作手段と、前記遊技機の電源投入を行うことができる電源投入手段と、前記遊技機の起動時に実行することができる複数の起動時動作設定情報のうちいずれか一つを選択することができる選択手段と、前記遊技機の電源遮断後においても各種情報を記憶保持することができる記憶手段と、前記選択手段による起動時動作設定情報の選択を許可することができる選択許可手段と、起動時動作設定情報を決定することができる決定手段と、前記決定手段により決定された起動時動作設定情報を前記記憶手段の特定領域に記憶保持する制御を行うことができる情報記憶制御手段と、前記記憶手段の特定領域を除く他の領域に記憶保持される情報を消去する制御を行うことができる情報消去制御手段と、前記記憶手段の特定領域に記憶保持される起動時動作設定情報に基づいて前記遊技機の起動を実行する制御を行うことができる起動実行制御手段と、を備え、前記選択許可手段により起動時動作設定情報の選択が許可される状態にした後に前記電源投入手段により前記遊技機の電源投入が行われると、前記選択手段により選択される起動時動作設定情報が前記

決定手段により決定されて前記情報記憶制御手段により前記記憶手段の特定領域に記憶保持され、当該記憶手段の特定領域を除く他の領域に記憶保持される情報が前記情報消去制御手段により消去され、当該記憶手段の特定領域に記憶保持される起動時動作設定情報に基づいて前記遊技機の起動が前記起動実行制御手段により実行される一方、前記選択許可手段により起動時動作設定情報の選択が許可される状態にせず前記電源投入手段により前記遊技機の電源投入が行われて予め定めた期間内に前記操作手段の操作部が操作されると、前記記憶手段の特定領域を除く他の領域に記憶保持される情報が前記情報消去制御手段により消去され、当該記憶手段の特定領域に記憶保持される起動時動作設定情報に基づいて前記遊技機の起動が前記起動実行制御手段により実行される、ことを特徴とする遊技機。